



2024年7月3日（水）
厚生労働省 医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室 主催

厚生労働省「医療機関におけるサイバーセキュリティ
確保事業」オンライン説明会

ご説明資料
別紙4_ベンダ様向け脆弱性診断説明資料

東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部

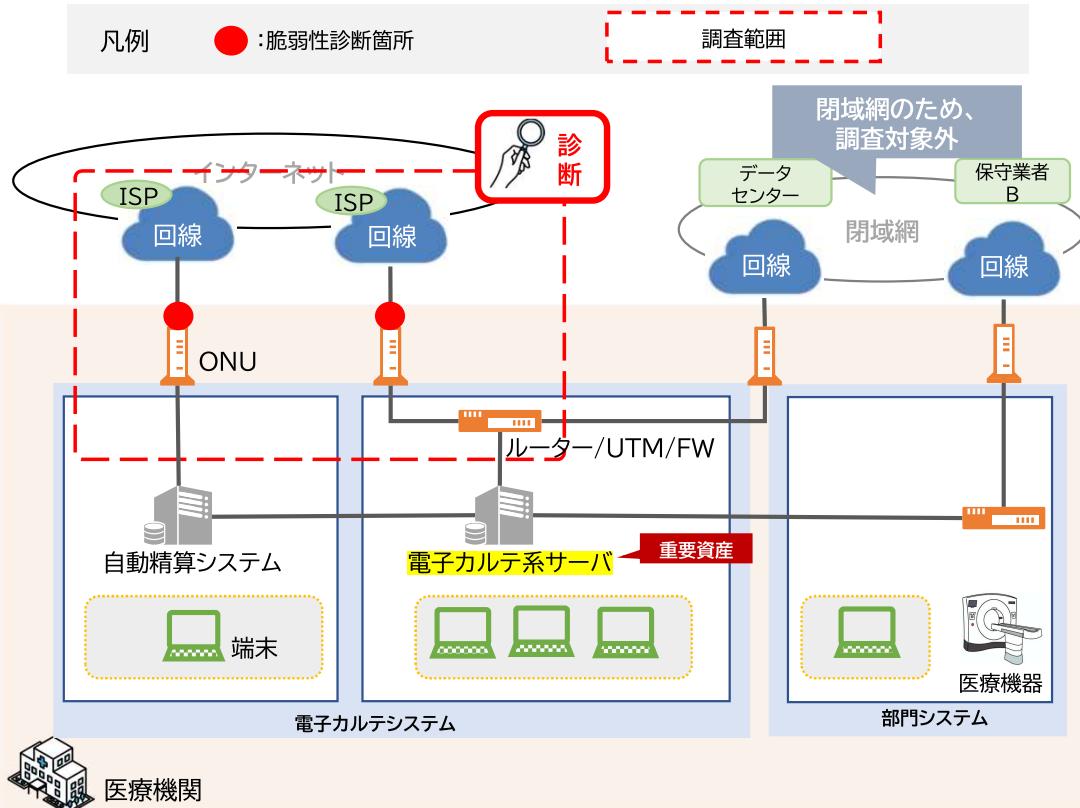
目次

1. 脆弱性診断 概要説明
2. 脆弱性診断の流れ
3. ご依頼事項

1.脆弱性診断 概要説明

調査におけるポイント

- グローバルIPアドレスに対して、ポートスキャンを行い脆弱性診断を行います。
- インターネット接続のある回線が対象となり、閉域網に接続された回線は対象外となります。
- グローバルIPアドレスが動的の場合は診断当日にアドレスを改めて確認いただく必要があります。
※ご確認いただけない場合には調査不可となりますのでご注意ください。
- リモートでの診断となるため当日の立ち合いは不要です。



項目	内容
【診断目的】	<ul style="list-style-type: none">外部接続点の脆弱性診断を実施し安全性の確認をする
【診断内容】 <ul style="list-style-type: none">ポートスキャン (TCP/UDP)	<ul style="list-style-type: none">通信ポート応答確認インターネットからアクセス可能なポート(サービス)を調査。
【診断内容】 <ul style="list-style-type: none">脆弱性スキャナ (TCP/UDP)	<ul style="list-style-type: none">脆弱性の調査利用バージョンの調査バックドア診断アカウント診断など
【備考】	<ul style="list-style-type: none">脆弱性診断を実施する際は、対象装置のグローバルIPアドレスをお知らせください。ポートスキャンでアクセス可能なポートが見つかった場合、脆弱性スキャナを実施します。脆弱性スキャナは、応答するポートに応じた診断を実施するため、上記全項目が診断される訳ではありません。

- 詳細は次頁ご確認ください。

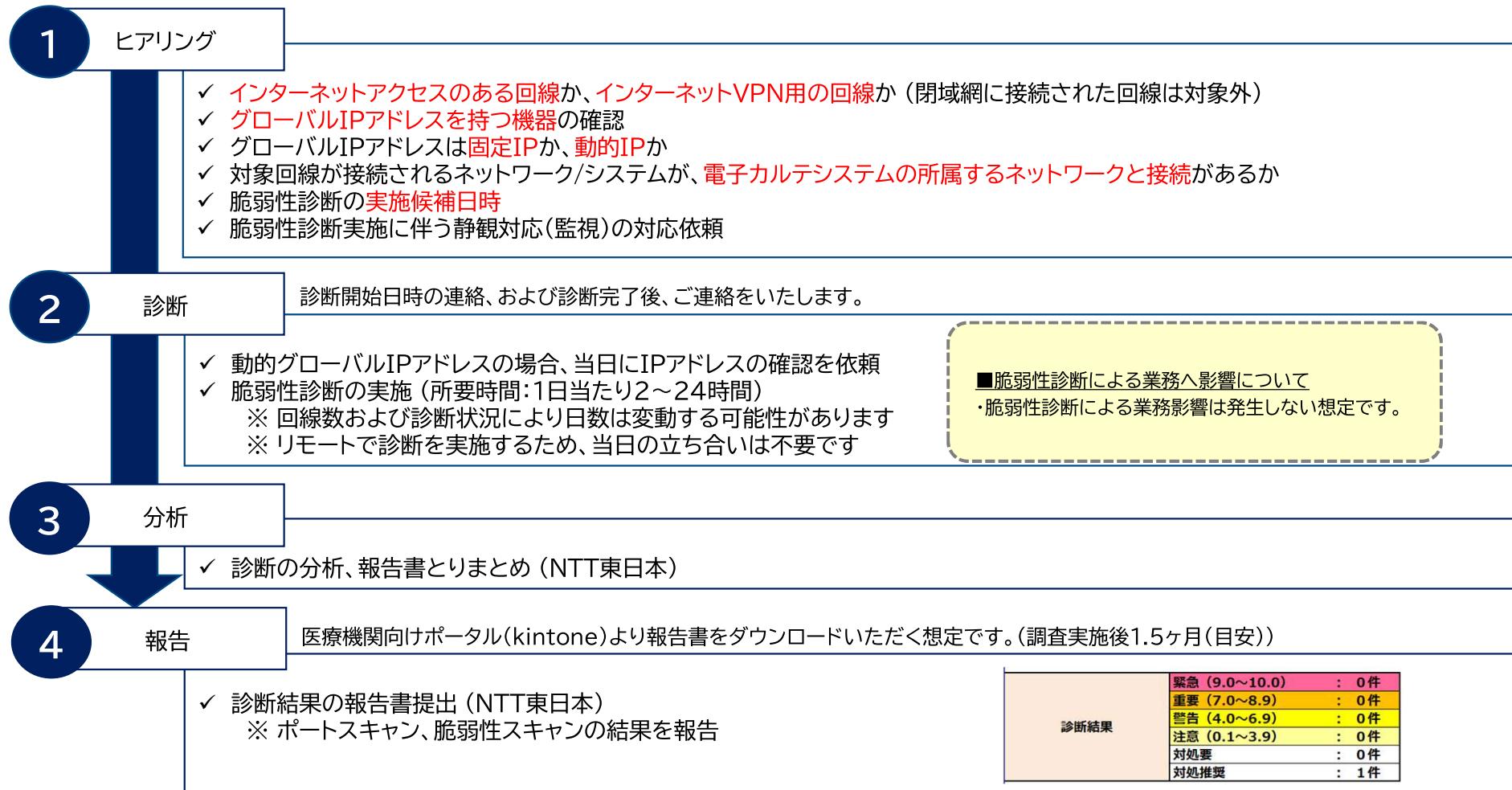
1. 脆弱性診断 概要説明

脆弱性診断実施工定表

No.	グローバルIP利用	通信形態	固定IP/ 動的IP	グローバルIP アドレス	FQDN	診断実施	備考
1	あり	インターネット	固定IP	連携あり	連携あり	△	打合せ実施(対象がサーバの可能性あるため)
2					連携なし	○	
3				連携なし	連携あり	△	打合せ実施(IPアドレスとFQDNの紐づきを確認するため)
4					連携なし	×	
5			動的IP	連携あり	連携あり	△	打合せ実施(IPアドレスとFQDNの紐づきを確認するため)
6					連携なし	△	診断日当日、医療機関によるグローバルIPの確認必須
7				連携なし	連携あり	△	打合せ実施(回線とFQDNの紐づきを確認するため)
8					連携なし	×	
9		インターネットVPN	固定IP	連携あり	連携あり	△	打合せ実施(対象がサーバの可能性あるため)
10					連携なし	○	
11				連携なし	連携あり	△	打合せ実施(回線とFQDNの紐づきを確認するため)
12					連携なし	×	
13			動的IP	連携あり	連携あり	△	打合せ実施(IPアドレスとFQDNの紐づきを確認するため)
14					連携なし	△	診断日当日、医療機関によるグローバルIPの確認必須
15				連携なし	連携あり	△	打合せ実施(回線とFQDNの紐づきを確認するため)
16					連携なし	×	
17		閉域網	-	-	-	×	
18	なし	-	-	-	-	×	
19	わからない	-	-	-	-	×	打合せ実施(不明点解消のため)

2.脆弱性診断の流れ

・脆弱性診断の流れ



3.ご依頼事項

- ベンダ様へのご依頼事項となりますので、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

対象回線・機器の妥当性確認

正しく脆弱性診断が実施できるよう、回線種別やグローバルIPアドレスをもつ機器の妥当性の確認をお願いいたします。

- インターネットアクセスのある回線、またはインターネットVPN用回線であること（閉域網(IP-VPNなど)の回線は対象外）

グローバルIPアドレスの妥当性確認

正しく脆弱性診断が実施できるよう、グローバルIPアドレスの妥当性の確認をお願いいたします。

- グローバルIPアドレスと対象機器が一致していること
- グローバルIPアドレスが固定IPか動的IPか
- FQDNがある場合、FQDNと医療機関内に設置された装置の有するグローバルIPアドレスの組み合わせが正しいこと

診断実施日時の妥当性確認

業務影響なく脆弱性診断を実施するため、診断実施日時の妥当性の確認をお願いいたします。

- 避けるべき時間帯、予定されているイベント(法定停電など)を回避した日時になっているか

3.ご依頼事項

- ベンダ様へのご依頼事項となりますので、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

診断実施日のグローバルIPアドレス確認作業

動的IPを利用する回線(装置)の場合のみ、診断実施日にIPアドレスの変動がないか確認をお願いいたします。

(ルータにログインしIPアドレスの確認、対象回線を確実に経由させた端末でIP確認サイトの確認など)

- 診断実施日にIPアドレスの確認が可能か
- IPアドレス確認方法を、該当医療機関担当者への手順引継ぎは可能か
- ベンダ様からも医療機関様に、診断日当日は装置の停止・再起動を実施しないようアナウンスの協力、お願ひいたします。

静観対応(監視)

脆弱性診断実施による業務影響は発生しない想定ですが、対象回線の監視をされている場合、監視で検知する可能性がありますので、診断実施時間帯の監視の静観対応をお願いいたします。

- 脆弱性診断の送信元IPアドレスは別途周知します。